

第7回

若者の「生きづらさ」を 考える支援者のための勉強会

1/25 (土)

14:30~16:30
新潟テルサ大会議室

当研修会では、若者をはじめとした「生きづらさ」を考える上で、孤立の病である依存症、特に薬物依存症という観点からご講演を頂きます。後半では、演者とのシンポジウムを通して、依存症に対する理解を深めます。

第1部 講演 「生きづらさと依存症」



演者 日本ダルク代表

近藤 恒夫 様

1941年秋田県生まれ。30歳のときに覚せい剤を覚えて以来、薬物乱用者となり、37歳で精神病院に入院。それでも覚せい剤をやめられず39歳のとき逮捕。半年の拘置所生活を経て執行猶予付き判決で出所。1995年、東京弁護士会人権賞を受賞
2001年、『薬物依存を超えて』（海拓舎）で吉川栄治文化賞受賞



演者 NHK「おかあさんといっしょ」第9代うたのおにいさん

杉田 あきひろ 様

福井県生まれ。慶応義塾大学文学部在学中の1989年にミュージカル「レ・ミゼラブル」で舞台デビュー。その後「ミス・サイゴン」、「屋根の上のヴァイオリン弾き」パーチャック役など舞台を中心に活躍。2016年に覚せい剤取り締まり法違反の罪で逮捕される。依存症からの回復施設「長野ダルク」に入寮し、プログラムを終了。2019年からは依存症予防教育アドバイザーとして活動をはじめ。

第2部シンポジウム 「依存症に関する理解を深める」

近藤恒夫氏、杉田あきひろ氏とコーディネーター（佐藤真樹 自殺予防対策班）とで事前受付質問をもとに孤立の病である依存症について理解を深める。

主催：一般社団法人 新潟市薬剤師会

共催：新潟県弁護士会、認定NPO法人新潟NPO協会、新潟県臨床心理士会、新潟市

後援：新潟市教育委員会、新潟市社会福祉協議会

お問合せ

新潟市薬剤師会 事務局 025-243-8931

新潟県自殺予防キャンペーン
～たった一人のあなたです たった一つの命です～

【 参加申込書 】

申し込み先

一般社団法人 新潟市薬剤師会

FAX : 025-290-5758

申し込み締切り：令和2年1月17日（金）

※送り状は不要ですので本紙のみご送信下さい

ふりがな 氏 名	
所属（職業）	
電話番号	

演者への質問事項等あればご記入ください。

--

薬剤師記入欄

薬剤師名簿登録番号	
------------------	--

研修受講シール配布にあたり、薬剤師名簿登録番号の確認が必要です。上記記入欄にご記入ください。

薬剤師名簿登録番号が確認できない場合、研修受講シールが配布できません。

研修会参加当日は、会員証等本人確認ができるものをご提示下さい

【お問合せ先】 新潟市薬剤師会事務局

TEL: 025-243-8931 FAX: 025-290-5758

